

防災士養成講座の申し込みがスタートしました

高岡市では、防災士の資格を取得され地域での防災活動を行う方に対し、受講料等の一部を補助しております。

令和5年度は講座の回数を全4回（7月、9月、11月、1月）にわけて実施し、50名の防災士を募集しております。ぜひこの機会に防災士を目指し、地域の防災力を高めましょう。

なお、お申込みについては自治会を通じてご連絡ください。

防災士について

防災士とは、社会の様々な場で減災と防災力向上のための活動が期待され、かつ、そのために十分な意識・知識・技能を有するものとして、NPO法人日本防災士機構が認定した方達です。

大震災などの災害の発生を防ぐことはできませんが、災害に関する知識や、どのような対応をとればよいかという日ごろからの備えを身に着けることで、わたしたちの命や財産に対する損害を軽減させることが可能です。

■ 平常時の活動

- ・ 防災意識の啓発、自助・共助活動の訓練
- ・ 防災や減災に関する知識を地元に発信



■ 防災講習の様子

■ 災害時の活動

- ・ 公的支援が到着するまでの被害の拡大の軽減
- ・ 災害発生後の被災者支援の活動



■ 災害時支援の様子

国吉地区で防災講座を実施しました

6月3日国吉義務教育学校にて「親子で楽しく学ぼう地域の防災～国吉の災害に備えて～」が開催され、児童生徒19名、保護者26名、教員7名計52名が参加されました。防災講座では、国吉地区の災害危険性と日頃の備えについて地元防災士が説明を行いました。その後、参加者は段ボールベッドの組立方や災害備蓄庫の見学をするなど防災知識を深めました。



■ 災害用テント、段ボールベッド組立の様子



■ 防災士による災害備蓄の説明の様子

中田地区で水防訓練を実施しました

6月の出水期に水防機関の士気高揚や地域社会全体の水防意識の啓発などを目的とした水防訓練を実施しました。当日は、地元自治会・自主防災組織の皆様をはじめ、水防活動を担う消防団、防災関係機関や災害時の支援団体など、総勢約190名が参加し、実施工程に基づき各種訓練を実施しました。

- 日 時：令和5年6月4日（日）午前8時30分～午前9時30分
- 場 所：高岡市中田地区 中田橋下流（庄川右岸河川敷）
- 参加機関：中田地区自主防災連絡協議会、高岡市消防本部、高岡市消防団、高岡市危機管理課



防災訓練実施時に災害備蓄品を提供します

高岡市では住民の皆様にも、非常時に備えて非常持出袋の準備や家庭での備蓄をお願いしております。水や食料など家庭での備蓄は災害時に自宅や避難所で生活するために重要になります。

高岡市では家庭での備蓄を促進するため、自主防災組織の防災訓練実施の際に災害備蓄品を提供します。今年度災害備蓄品の入れ替えに合わせ、令和6年3月に保存期限を迎える飲料水、食料（五目ごはん等）を提供します。ご希望の方はお早めにお知らせください。

自主防災組織連絡協議会結成について

令和5年6月1日現在、高岡市では、現在36地区のうち、32地区の自主防災組織連絡協議会が活動を行っております。

実際の災害時には、地元意見の集約を行い、避難所運営に反映できる校下（地区）自主防災組織連絡協議会の役割が重要となります。今後も高岡市は全地区において自主防災組織連絡協議会の設立にむけてサポートを続けてまいります。

組織の結成及び、役員の変更等の際は予め届出が必要になります。自主防災組織に関するお問い合わせは市役所7階防災アドバイザー室までご相談ください。（TEL:0766-20-1355）

自主防災連絡協議会ニュース編集部：高岡市総務部危機管理課

TEL：0766-20-1229 FAX：0766-20-1549

自主防災連絡協議会ニュース 検索